

(別紙 1)

大学入学共通テストの受験に当たっての具体的な感染対策として、以下の事項に留意してください。

(1) 試験前

① 日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染症対策を徹底するとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。

また、他の疾病への罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けることを検討してください。

② 試験日の 2 週間程度前から、朝などに体温測定を行い、「健康観察記録」を記入の上、体調の変化の有無を確認してください。なお、愛媛県地区により感染が拡大した場合は、より一層行動に注意してください。

③ 試験日の 2 週間程度前から発熱・咳等の症状があるなど、体調不良の場合は、あらかじめ医療機関を受診し、適切な治療を受けてください。

④ 新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。追試験の受験を申請してください。また、試験当日に発熱・咳等の症状があるなど、体調不良の場合は、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。

⑤ 保健所から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者として健康観察や外出自粛を要請されている者のうち、無症状の者については、以下のア～エの要件を全て満たしている場合に受験が認められます。受験を希望する場合には、令和 4 年 1 月 14 日（金）の午前 10 時までに、自身が受験する試験場の「問い合わせ先」に電話連絡してください。

なお、要件を一つでも満たさない場合は受験できませんので、追試験の受験を申請してください。

ア 初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施する PCR 等の検査（行政検査））の結果、陰性であること

※受験者が自治体（保健所）から指示されていない医療機関等で自主的に PCR 検査を受けた場合、その結果が陰性であっても受験することはできません。

※検査結果が判明するまでは受験はできません。

イ 試験当日も無症状であること

ウ 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと

エ 終日、別室で受験すること

(注) 自身が受験する試験場の「問い合わせ先」にまず電話連絡した上で、以下の事項について志願者本人が自署した書面をメール・ファックス等で提出してください。

- ・試験場コード及び受験番号
- ・氏名及び緊急連絡先

- ・濃厚接触者に該当すると判断した保健所の名称
 - ・保健所から濃厚接触者に該当すると連絡があった日
 - ・保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間
 - ・初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査））の結果
- ⑥ 海外から日本に入国して受験する場合は、防疫対策上、入国後の待機期間中は受験することができません。
- ⑦ 「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA：COVID-19 Contact Confirming Application）」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができるため、活用することが望ましいです。また、地域独自のQRコード等による追跡システムがある場合には、そちらも活用することが望ましいです。なお、通知を受けたことにより直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありません。

(2) 試験当日

① 体調不良時の対応

- ア 試験当日、発熱・咳等の症状があるなど、体調不良の場合は、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。特に、別添「健康状態チェックリスト」の確認項目のうち、A欄で1項目以上又はB欄で2項目以上該当する場合は、他の受験者や監督者の安全確保のため、受験できません。追試験の受験を申請してください。なお、1日目に追試験の受験を申請した場合は、2日目についても追試験の受験を申請することになります。
- イ 「健康状態チェックリスト」の確認項目にないその他の体調不良の場合も、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。
- ウ 試験場に到着してから発熱・咳等の症状があるなど、体調不良になった場合は、救急措置室で医師等により「健康状態チェックリスト」に基づき症状等を確認後、追試験の受験を申請してもらうことがありますので、監督者や試験場の担当者に申し出て、指示に従ってください。
- エ 試験時間中に、激しい咳を何度もしているなど、他の受験者に影響があると監督者が判断した場合には、咳をしている受験者の受験を中断して救急措置室へ移動してもらい、症状等の確認後、追試験の受験を申請してもらうことがあります。

② 試験場への入場

- ア 愛媛大学城北試験場、農学部試験場及び松山大学試験場では、入場時の混雑を避けるため、例年よりも入棟開始時刻を早めています。時間に余裕をもって入棟するようにしてください。
- イ 受験者以外の入場は、受験上の配慮として付添者の同伴を許可された場合に限りません。許可のない保護者等の入場はできません。また、高等学校等教員、保護者等の控

室は設置しておりません。

③ マスク着用

ア マスク（予備のマスクを含む。）を持参し、試験場内では常にマスクを正しく着用（鼻と口の両方を確実に覆う）してください。

フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。

なお、病気・負傷や障害等によりマスクの着用が困難な場合で、出願時までには受験上の配慮申請が出来なかった者は、「医師の診断書」を提出して受験上の配慮申請を行い、別室での受験を申請する必要があります。申請方法及び受付期間等については、受験案内の 39 ページを参照してください。

また、受験上の配慮申請を行わずに試験当日にマスクを着用できないことを申し出た場合は、マスクを着用せずに受験することはできないため、追試験の受験申請及び受験上の配慮申請をしてもらうことになります。

イ 使用済みのマスクについては、試験場で廃棄せず、必ず自宅等に持ち帰ってください。

④ 手指消毒の実施

ア 各試験室や受験者控室の出入口付近に速乾性アルコール製剤等を設置しますので、入退室を行うごとに手指消毒を行ってください。

イ 何らかの事情により、速乾性アルコール製剤等を使用することが難しい場合は、受験者自身でこれに代わるものを準備し、手指消毒を行うようにしてください。

⑤ 休憩時間

ア 休憩時間等は、他者との接触、会話を極力控えるとともに、試験室内では自席以外に座らないでください。

イ トイレを使用する場合は、フロアの誘導表示に従うなど混雑を避けて利用してください。また、手洗い後に使用するハンカチ、ハンドタオル等は各自持参してください。

⑥ 昼食

ア 昼食は、試験場の食堂等が開放されていないため、各自持参の上、以下の時間に、自席で食事をとってください。

・1 日目：「地理歴史、公民」の試験終了後から、「国語」の受験者入室終了時刻の 15 分前まで

・2 日目：「数学①」の試験終了後から、「数学②」の受験者入室終了時刻の 15 分前まで

イ 昼食時は、マスクを着用していないことから、他者との接触、会話は特に控えてください。また、食事をつと終えた後は、速やかにマスクを正しく着用（鼻と口の両方を確実に覆う）してください。

⑦ 服装

試験当日は、試験室内の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着などを持参してください。

⑧ 試験室からの退室

試験終了後、試験室からの一斉退室による混雑を避けるため、監督者から退室方法等について指示がありますので、その指示に従って退室してください。

(3) 試験終了後

- ① 帰宅の際は、「三つの密」の回避など新型コロナウイルス感染症に感染しないような行動をするとともに、帰宅後は手洗い等の感染症対策を十分に行ってください。
- ② 試験終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合は、自身が受験した試験場の「問い合わせ先」に連絡してください。

(4) その他

- ① 新型コロナウイルス感染症感染対策について、今後重要な連絡がある場合は、大学入試センターのホームページ (<https://www.dnc.ac.jp/>) に掲載されますので確認してください。
- ② 追試験の受験申請や、無症状の濃厚接触者である受験者が受験を希望する場合には、以下の日時に、自身が受験する試験場の問い合わせ先に電話連絡してください。

【問い合わせ先】

愛媛大学城北試験場 TEL：089-927-9173

愛媛大学農学部試験場 TEL：089-946-9648

松山大学試験場 TEL：089-926-7139

・ 追試験受験申請に関するお問い合わせ

1月11日（火）から1月14日（金）まで：午前9時～午後5時

1月15日（土）：午前7時30分～午後6時10分

1月16日（日）：午前7時30分～午後5時50分

・ その他のお問い合わせ

（無症状の濃厚接触者である受験者が受験を希望する場合のお問い合わせを含む。）

平日：午前8時30分～午後5時15分

令和4年度大学入学共通テスト 健康状態チェックリスト

実施大学記入欄

令和4年 1月 日 時 分 (申出等時刻)
 令和4年 1月 日 時 分 (試験室退室時刻)
 令和4年 1月 日 時 分 (継続受験申出時刻)

【申出等時刻の区分】 【試験室退室の区分】
 試験開始前 受験者からの申出による退室
 試験時間中 監督者による中断指示による退室
 その他 () (教科・科目:)

大 学 名			
試 験 場 名			
試 験 場 コ ー ド			
受 験 番 号		氏 名	

【確認結果のチェック欄は、受験者本人が記入しても構いませんが、必ず医師又は看護師が確認してください。
 なお、確認結果に該当する項目がある場合、持病（喘息、平熱が高めなど）の有無について確認してください。
 持病があると申し出た場合、当該確認項目の内容と申し出た持病の症状を踏まえ、状況により確認結果に該当しない取扱いとさせていただきます。】

	確認項目	確認結果	
A	発熱の症状がある (37.5度以上) 〔 度〕※検温結果を記入してください。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	息苦しさ (呼吸困難) がある	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	強いだるさ (倦怠感) がある	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
B	味を感じない (味覚障害がある)	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	臭いを感じない (嗅覚障害がある)	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	咳の症状が続いている	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	咽頭痛が続いている	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	下痢をしている (持病や食あたりなど新型コロナウイルス感染症以外の原因が推測されるものを除く)	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
過去2週間以内に、同居している者で医療機関を受診して新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われ、かつ、その疑いが否定されないまま症状が続いている者がいる、又は、過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の待機期間を必要とされている国・地域等の在住者との濃厚接触 (1m程度以内で15分以上接触) がある	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	



・ **A欄で1項目以上、又は、B欄で2項目以上該当する場合は、当該受験者だけではなく他の受験者や監督者等の安全確保のため、継続して試験を受けることはできません。追試験の受験申請をすることになります (1日目に追試験の受験申請をする場合、2日目についても受験申請をすることになります。)**

・ **確認項目に該当しない場合、又は、B欄で1項目のみ該当する場合で受験者が希望する場合は、継続して試験を受けることができます。**

(その他の症状) ※上記の確認項目以外の症状を記入してください。

確認者名 (自署) : _____
 ※必ず医師又は看護師のご署名をお願いします。

注)本紙は、追試験の受験申請をする場合に必要資料として取り扱います。

試験場本部 記入欄	追試験受験申請(帰宅)		継続受験	
	あり	なし	別室	当初試験室